

県職員向け能力開発「IT活用スキル向上」研修会

県職員向け能力開発「IT活用スキル向上」研修会

奈良県能力開発センターより、実務職員向け「IT活用スキル向上」の研修会の依頼を受け、Excel、PowerPointの中級クラスの研修会を実施しました。

1. 【研修会日時】

日時 : 2006/8/28 9:00~16:30
 場所 : 奈良県立大学 IT教室
 講師 : e-AAC(電子自治体アドバイザー・クラブ)会員 堤 征夫

2. 【はじめに】

短い時間に、出来るだけ多くのことを研修会で実習したい。すると時間がなく分かりにくい事も若干あると思いますが、ご質問願います。尚、皆さんに次のことを勧めします。

分からない人は、先ず誰にでも質問して教えを乞うことが大切。

教えることは喜びであり、教えることで自分自身はしっかり理解することが出来る。

備忘録を作ることが大切。(はっきり理解していても忘れる)

その時は分かったつもりでも、後で分からなくなることが多い。

質問は講師へのプレゼントで、遠慮なく質問して下さい。皆さんが分からないところを教えたい。

3. 【Excel の研修】 9:00~14:20 (4.5時間)

IF関数	1:00
Vlookup関数	1:30
データベース検索(フィルタオプション機能と自動マクロを利用)	2:00
フィルターオプション機能(指定した範囲)	
簡単な自動マクロ	

4. 【PowerPoint の研修】 14:30~16:30 (2時間)

PowerPoint の基礎	1:00
「自己紹介」を作成する	1:00

時間があれば、
 自己紹介のプレゼンテーションを行う。

5. 研修所感(堤 征夫)

受講生全体の印象

- 1)若い人から、中高年まで、色々な部門の人が参加されている事が名簿で分かった。
- 2)皆さんは理解されたと感じたが、質問が少ないので、気になった。
- 3)自動マクロとフィルタオプションの実習は、理解されたひとが多い様子で、受講生のレベルは高いのかなと思った。Vlookup関数をほとんどの人が実践で使用したことがないとの事でしたが、実習でご理解頂いたと思う。

他組織との比較(奈良県の特徴)

- 1)他組織では、ほぼ同年層で同じ程度のレベルでしたが、今回は、レベルのばらつきが若干あったようだ。(質問が少ないので不明)

講師からの提言等

県職員向け能力開発「IT活用スキル向上」研修会

1) ソフトを作った人が転職し、職場で使用していたExcelソフトが利用できなくなることが多い。(企業でも同じ)。また、職場でExcelの新しいソフトを作っているが、問題が多く出来ない。

提案 講師が担当者に協力して完成する。Excel研修の良い教材にもなる。

2) 皆さんが困った問題と回答を事例にして研修することを提案します。

具体的な研修になり分かりやすい。

どこの職場でも同じようなExcelの問題があると思うので、参考になる。

研修するたびに、具体的な事例が蓄積される。

3) 県庁のイントラネットで、上記のExcelの問題事例を掲載する。





